
神魔間隙アウルファイン

由一

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

神魔間隙アウルファイン

【Nコード】

N7108T

【作者名】

由一

【あらすじ】

世界は、二つの勢力に分かれていた。

正義と平和を愛する「エクスブロード連合」。

絶望と恐怖で支配する「グランドン帝国」。

二つの勢力は対立し、幾度となく戦った。

長きにわたる戦争で、「グランドン帝国」は「エクスブロード連合」を徐々に追い詰め、領土を拡大して言った。

環星歴2008年。世界の8割を占領され窮地に立たされた「エクスブロード連合」は、最後の賭けに出る。

伝説の星乙女達ほしおとめを集めた最強の騎士団「アウルファイン」の結成である。

果たして戦の結末は、正義と悪のどちらに傾くのだろうか？
彼女達がもたらす戦局の変化や如何に！？

(0) 黒深き騎士

「スパークリング・ダスト（弾け飛ぶ氷塊）！」

赤いローブで体を覆った魔術師は、足元に描かれた方陣を輝かせ、鋭き氷の刃を目の先に存在する黒き鎧の騎士にめがけて飛ばす。しかし、その氷の刃は鎧に当たると砕けて足元に溶け散った。

「こんなものか……、ただの魔術師風情では私を倒すことなど出来ないのはわかっていたが。」

黒い豪勢な兜の中に隠された顔は笑っているらしく、男性と思われる低い声の間断が響く。

そして、騎士は大地に剣を突き刺すところ叫んだ。

「冥府の皇よ、我の聲に答えふつつかながら力を与えたまえ……
覇っ！」

剣の先が黒く輝くと大地は割れ、衝撃波が地を走り魔術師を襲う。魔術士はそれをかわす事が出来ず、舞い上がる塵に塗れた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7108t/>

神魔間隙アウルファイン

2011年10月9日04時04分発行